

宣誓!

東高祭

2023.9.9 土

3日目



1年女子 徒競走

GO GO GO!

センパイ!
助っ人ありがと!

2年男子 徒競走

1年男子 徒競走

2年女子 徒競走

大爆笑WWW

3年女子 徒競走

2年女子 玉入れGO!!

3年男子 徒競走

♪私は最強～
最高～♪

higastagram

東 higashikou_00



いいね! 834件
#東高祭 #3日目 #体育祭 #青春フォト #笑顔No1
#つめたあーい、きもちいいー #笑顔の宅急便

1年 X人Y脚リレー

3年女子 棒奪い

2年 She is a lifesaver

どうだあーい、見たか俺たち!

1年 借り人競争

2年男子 クールな宅急便

自信に満ち溢れた東高生

HR対抗リレー 1年

HR対抗リレー 3年

東高最強・最速女子の風格!?

HR対抗リレー 2年

ムカデリレー

青春は密

3年 運命共同体



3年男子 騎馬戦



クラス旗Best3



チームワークよし!
安定感よし!



台風の日



水泳部



バスケットボール部



バレーボール部



弓道部



吹奏楽部



テニス部



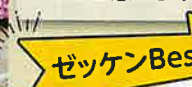
サッカー部女子



令和5年度東高祭

3年4組 上野 桜

今年は4年ぶりに大きな制限もなく東高祭を開催することができました。以前の合唱コンクール、模擬店、フォークダンスを知っている生徒はいない中で、準備を行い形にしていくことはとても大変だったと思います。その中でもクラスで意見を出し合い協力したことや、学年を超えたつながりは東高生一人一人にとって良い経験になったと思います。準備期間も含めた東高祭の期間の中でみなを楽しませるために努力する姿、最後まであきらめない姿、それを全力で応援する姿を見て東高生のエネルギーを感じ、こういう所が東高生の良さだと改めて実感しました。このように盛んに東高祭が開催できたことは先生方や生徒のみならず、たくさんの方々の協力があったこそだと思います。本当にありがとうございました。



ゼッケンBest3



#部活泥リレー
#洗濯待ったなし
#こけできた



ボート部



乗道部



みんな〜
だいすき〜



書道部



サッカー部男子



勝利をキャプテンに。
最高のチーム。



俺がこう引っ張るわ!

俺はこっち向きでええやん!

綱引き



卓球部



陸上部女子



陸上部男子



野球部



バドミントン部



ソフトテニス部





保護者35名、生徒8名と大変多くの方に参加いただき、8月26日に、鳥取大学に保護者と生徒で訪問させていただきました。

元鳥取東高校校長の尾室特任教授に、鳥取大学の特徴、教育方針、今後の入試の方針などを説明いただきました。

特に印象に残っていることは次のとおりで、保護者として受験のための情報収集の良い機会となりました。

- ・子供の人数が減ってきているので、どこの大学も早めに学生を確保したい。そのため、多くの大学で年内合格者の割合が多くなっている。
- ・後期日程では、募集人数未満の受験者の場合がある。この場合、定員割れになり交付金が交付されない恐れがあるので、前期日程で落ちた生徒に電話で入学の意向を聞き取るなどの作業が発生する。後期まであきらめなかった生徒が受かるのは最近よくある事例。
- ・親が、子供の問題を解決しても子供の成長にはつながらない。必要以上に課題を取り除かないことが子供の成長につながる。

(研修部部長 衣笠 伸一郎)



3年生保護者向けには、(株)ベネッセコーポレーション中国支社の福井氏を講師に迎え、7月12日に開催しました。

主な内容は次のとおりで、「総合型選抜などの選抜方式の認識を改められた」、「子供の受験に対する親の心構えができた」等の意見をいただきました。

- ・各選抜方式の説明
- ・共通テストの傾向
- ・入試環境の変化
- ・親子のコミュニケーション



3年生保護者進路セミナーの様子

1・2年生保護者に対しては、教育ジャーナリストの山内太地氏を講師に、集合・リモート併用の形式で、12月2日に保護者進路セミナーを開催します。

内容は「入試の仕組み、入試で問われること、目標達成した生徒の特長について」を予定しています。

たくさんの方に、参加・視聴していただくと幸いです。

研修部は、今後も進路に対して保護者のモヤモヤが少しでも解消できるよう活動していきます。

(研修部部長 衣笠 伸一郎)



1・2年生保護者進路セミナーの様子

講演会『食を通し生きる力を身につけるために今できること』



今年度は『食を通し生きる力を身につけるために今できること』と題して、鳥取市保健所健康・子育て推進課の管理栄養士さんをお迎えし、11月5日(日)にコモンホールにて講演会を開催しました。

毎日の食事について、鳥取市の食を取り巻く現状を交えながら、「選ぶ力」をキーワードに、バランスの良い食事の選び方や組み合わせ方法、部活後の補食のことなど、具体的なお話を聞くことが出来、またコロナ禍では実施できなかった「試食」もあり、五感を使って学ぶことが出来ました。

参加者の皆様からは、「子どもだけでなく、自分自身も考える事ができるいい機会になった」、「試食のレシピを子どもたちと一緒に作ってみたい」など、参考になったとのご感想をいただき、嬉しく思いました。このような講演を子どもたちにも聞いて欲しいとのご意見もありました。ご家族でも、食事や健康のことについて、お子さんと一緒に考えてみてほしいなと思いました。

ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。(健康・生活部部長 栢原 陽子)



詩人金子みすゞの「私と小鳥と鈴と」の最後に「みんなちがってみんないい」という一節があります。多様性を表す言葉としてよく使われますが、最近この言葉を実感したことがありました。

私は今年中学生と一緒に写真撮影をする機会があり、地元の隠れ名所で皆思い思いに楽しげに撮影する姿を眺めながら、私もそれら全てを収めようと夢中でシャッターをきりました。撮影後多くの作品の中から2枚だけピックアップして発表しあったのですが、そのどれもが本当に皆が同じ場所で撮影したのかと思うほど、唯一無二の素晴らしい作品たちでした。

一人ひとり見るものが違い、見る角度が違い、感じ方が違うのに、それらはすべて間違っていないのだと、当たり前のことなのにそれを視覚で見せられて感動すら覚えました。

人は自分の考えと違うもの、価値観の異なるものを受け入れられず、時に攻撃してしまうこともあります。ですがそれは物事の一面しか見ていないということになります。受け入れられずとも受け止め、知るだけでも誰もが生きやすい世界に近づいていくのだと思います。(人権教育部部長 岡島 由紀)

「人権コラム「虹のしっぽ」について」虹にしっぽなんてあるわけないと決めつけないで…。もしもあるなら見つけてみたい。考えるだけで楽しい気分になりませんか？

インターハイ ボート競技 女子舵手付きクワドルプル 5位入賞!!

谷口 晴(3-7)・細谷 和夏(3-3)・前田 明星(3-4)・毛利 芭奈(3-6)・原田 優(3-5)

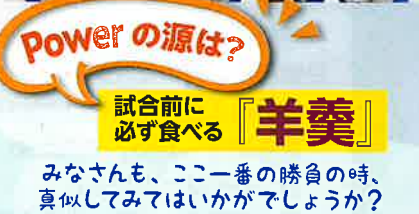
インターハイボート競技は1kmの距離を5、6チームずつが漕いで競い合う。まずは目標としていた予選通過。グループ1位だったものの、タイムは決して良くなく、その時点では決勝進出をイメージできる状況ではなかったとの事。しかし、気合を入れ直し、臨んだ準々決勝は全体の中で3位の好タイムで通過。顧問の先生の「いける!いける!」という声を支えに、勢いもついて、準決勝も全体の3位。強豪校がひしめく中、決勝に進み、見事に**5位入賞**を果たしました。

メンバーはみんな高校からボートを始めた初心者ばかり。日々の練習は本当にきつくて辛かったけれど、負けず嫌いの揃ったメンバーは「勝つ為にはやるしかない!」という気持ちで、取り組んで来たそうです。

メンバーの息が合えば、もの凄い力を発揮できるのがこの競技の魅力、との言葉通り、チームワークと集中力が見事に結果として表れた勝利だったと思います。

部活動を通して、仲間や顧問の先生と築き上げてきたこの人間関係こそが、ボート部の魅力であり、ボートをやってよかったという言葉に、メンバー一同頷いていました。そして締めの一語は「永島先生、井上先生、大好きです!」と、終始、ボート部の絆の強さとチームワークの良さを感じる取材となりました。

(取材者/文化広報部部長 戸板 ゆき)



みなさんも、ここの勝負の時、真似してみたいはかがでしようか?

卒業生からのメッセージ



大阪大学
基礎工学部 化学応用科学科

金森 大直さん(2022年度理数科卒業生)

皆さんこんにちは。私は今、大阪大学の基礎工学部というところで勉強をしています。今回は私が大学へ進学して実際に経験したことを書きたいと思います。

まず、基礎工学部とは阪大独自の学部で工学部と理学部の長所を融合したような学部であるとよく言われています。大学の授業では高校の延長上のことを習いますが、発展的な内容を扱うので刺激的でやりがいを感じることができます。

次に、入試に関して私が驚いたことは受験生時代に死に物狂いで努力をしたという話をあまり聞かないことです。私の周りには高1からコツコツと勉強して当然のように阪大に入学した人や、冷静に過去問を分析することで最低限の努力によって地方公立校から進学してきた人がいました。そんな友人としばらく一緒にいて思ったのですが、恐らくその人たちは努力を努力と思わない、楽しんで勉強する人たちだったのだと思います。

最後に、私は皆さんに勉強は楽しむものだという事を伝えたいです。勉強は辛いことの連続でもあります。しかし、自分の長所を生かすような作戦を立て、勉強をあくまでも戦略ゲームのように捉えると、辛いと思っていた勉強も楽しくなるかもしれません。受験生の皆さんは受験も佳境を迎えることでしょう。あと少し頑張ったら楽しい生活が待っていると思って最後のひと踏ん張り頑張ってください。皆さんに良い春が訪れることを願っています。

水色のかすれかかったマーカーペン教科書の上の革命なぞる

土岐善磨賞(1首単独の部) 最優秀賞受賞

山下 啓太さん(3年4組) 第12回武蔵野文学賞 短歌部門

荻原さんはテニス部に所属。今年5月の3年生引退試合の後、テニスコートで片づけをしていた時に感じた思いを詠んだ作品だそうです。

日が暮れてネットをおろすさつきまで先輩がいた第4コート

荻原 咲さん(1年1組) 第52回全国短歌大会 学生短歌賞 最優秀賞受賞

部落解放研究部

Message 部落解放研究部の皆さんへ

友達がいるから、といつの間にか入っていた解放研。兼部は大変だろうけど楽しんでいるようです。コロナが5類に移行したとはいえ全てが元どおりになった訳ではありませんが、自分に出来ることを一所懸命やってほしいと思います。人生に無駄はない。楽しみつつしっかり学んで、一回りも二回りも大きく成長してくれることを期待しています。(保護者)

部落解放研究部

吹奏楽部

Message 吹奏楽部の皆さんへ

初めて演奏を聴いたときの感動、今でも覚えています。同じ夢に向かって仲間と一緒に悩んだりしてきた姿を間近に見て、人としての成長を感じてきました。夢中になれるものがあつたこと、自分たちの音が人の心を動かしてきたことを誇りに思い、自信をもって歩いていってください。3年間、お疲れさまでした。(3年保護者 岡村奈穂)



保護者からのメッセージ

野球部

Message 野球部の皆さんへ

覚悟を決めて入った野球部、弱音も吐かず、3年間やり切りました。甲子園には届かなかったけど3年間で県ベスト4を3回とすばらしい経験、感動を



与えてくれました。真っ黒に日焼けし泥だらけになってプレーする姿が目に残っています。素敵な先輩後輩に恵まれ、たくさんの方々に支えられた部活動でした。お疲れさまでした。(硬式野球部 保護者)

書道部

Message 書道部の皆さんへ

念願の書道パフォーマンス甲子園本戦出場おめでとう。そしてこれ以上ない渾身のパフォーマンスに感動しました。みんなが眩しいくらい輝いていましたよ。本当にありがとう(涙)。ここに至るまでには計り知れない苦労や葛藤があったと思います。でも最高の書道部員(途中退部した部員含む)だから強い思いと希望を持ち、共に助け合い、また先輩や先生に恵まれたからこそ達成できたと思います。そして、書道を通して学んだこと経験したことは、必ずや今後の人生の糧となるでしょう。残り少ない高校生活、青春を謳歌してください。



(書道部3年生保護者一同)

文芸部

Message 文芸部の皆さんへ

自分たちで新しく生み出す活動は、時に楽しく、時に苦しくもあったでしょう。しかし、同じ志ある人々と共に活動できたことは、一人では得ることのできない知識、経験を得ることができたでしょう。卒業してからも良い関係が続いていくことを願っています。



(保護者 小坂奈緒美)

演劇部

Message 演劇部の皆さんへ

一生懸命準備した作品を発表する大会が中止になったり、観客の入場制限がある会場での発表になったりと、十分満足した活動ではなかったかもしれませんが、仲間と恵まれ、一つのものを作り上げる喜びを感じられたことは、演劇部での活動で得た宝物だと思います。自信をもって、夢に向かって、頑張っていてほしいです。これからも応援しています。(保護者 山下由香)



美術部

Message 美術部の皆さんへ

コロナ禍での高校生活、部活くらいは楽しんでできるものを選んだ美術部でしたが、ただただ描くことが好きな娘にとっては充実した



時間になったようです。この先の人生において迷ったり苦しんだりすることもあるでしょうが、そんな時は描くことが楽しかった日々を思い出し、自分の道を歩んでほしいと思います。(美術部 保護者)

生徒会執行部

Message 生徒会執行部の皆さんへ

コロナ禍と共に始まった高校生活。いろいろな制限の中での活動であったと思います。生徒会執行部での最後の活動である「東高祭」を3年目に初めて保護者の皆様にも観ていただけて、無事に終えることができ、良かったと思います。私も東高祭の活動を観て応援する事ができましたね。最後までやり切る事ができましたね。3年間お疲れさま。(3年保護者 上野美智子)



華道部

Message 華道部の皆さんへ

仕事を終えて家に帰ると、いつもは何も入っていない玄関の花瓶に花が入っています。「オッ!今日は華道があったんだね。」



花には人を笑顔にする力があります。なんだか落ち込んだ日でも、花を飾るとなんだかそんな気分を吹き飛ばしてくれる気がします。花のある暮らしをこれからも大切に!ありがとう! (保護者)

茶道部

Message 茶道部の皆さんへ

コロナ禍を経ての高校生活で、幾度となく部活も制限される事もありましたが、3年間の集大成ともいえる東高祭での活動も、無事終える事が出来、御指



導頂いた先生、後輩の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。今となっては、親では教えられない事を学び経験し、成長したと感じています。今後も楽しく学べる部活であるよう応援しています。(保護者)

□水 泳

第76回鳥取県選手権水泳大会(7/29~30)

男子自由形100m	草刈 優真(2-3)	7位	
	川原 大和(3-7)	8位	
男子自由形1500m	影井 仁(3-3)	3位	
	中宇地竜登(3-3)	5位	
	加藤 永修(3-6)	6位	
	大坪 奏楽(3-7)	7位	
男子平泳ぎ50m	加藤 永修(3-6)	5位	
男子平泳ぎ100m	加藤 永修(3-6)	8位	
男子バタフライ100m	澤 幸太郎(3-5)	7位	
男子バタフライ200m	長石 駿(2-6)	準優勝	
男子個人メドレー 200m	影井 仁(3-3)	6位	
男子個人メドレー 400m	伊藤 孝佐(2-5)	準優勝	
	澤 幸太郎(3-5)	4位	
	尾崎 樹生(3-6)	5位	
男子フリーリレー 4×50m		4位	
	澤 幸太郎(3-5)・川原 大和(3-7)・草刈 優真(2-3)・中宇地竜登(3-3)		
男子フリーリレー 4×100m		5位	
	大坪 奏楽(3-7)・中宇地竜登(3-3)・影井 仁(3-3)・川原 大和(3-7)		
男子フリーリレー 4×200m		7位	
	中宇地竜登(3-3)・加藤 永修(3-6)・大坪 奏楽(3-7)・尾崎 樹生(3-6)		
男子メドレーリレー 4×100m		3位	
	清水 一輝(1-2)・加藤 永修(3-6)・草刈 優真(2-3)・川原 大和(3-7)		
女子自由形50m	本川 美和(1-4)	準優勝	
女子自由形100m	本川 美和(1-4)	優勝	
女子自由形200m	本川 美和(1-4)	優勝	
女子自由形800m	福田 紗奈(1-5)	4位	
	小谷 優奈(2-7)	6位	
	雁長のの(3-7)	7位	
	稲田明日美(2-1)	8位	
女子背泳ぎ100m	浦木 美帆(2-7)	4位	
女子平泳ぎ50m	馬淵陽向子(1-3)	4位	
	石井 風葵(2-4)	6位	
女子平泳ぎ100m	石井 風葵(2-4)	8位	
女子フリーリレー 4×50m		8位	
	雁長のの(3-7)・稲田明日美(2-1)・石井 風葵(2-4)・小谷 優奈(2-7)		
女子フリーリレー 4×100m		7位	
	本川 美和(1-4)・小谷 優奈(2-7)・浦木 美帆(2-7)・雁長のの(3-7)		
女子フリーリレー 4×200m		5位	
	本川 美和(1-4)・福田 紗奈(1-5)・馬淵陽向子(1-3)・浦木 美帆(2-7)		
女子メドレーリレー 4×100m		4位	
	浦木 美帆(2-7)・石井 風葵(2-4)・福田 紗奈(1-5)・本川 美和(1-4)		
第73回鳥取県高等学校新人水泳大会(10/1)			
男子総合成績		優勝	
男子自由形50m	梶川竜之介(2-2)	4位	中国大会出場
男子自由形100m	草刈 優真(2-3)	準優勝	中国大会出場
	梶川竜之介(2-2)	4位	中国大会出場
男子自由形200m	草刈 優真(2-3)	準優勝	中国大会出場
	秋山 駿人(2-4)	6位	中国大会出場
男子自由形400m	奈羅尾克也(1-2)	3位	中国大会出場
	秋山 駿人(2-4)	4位	中国大会出場
男子自由形1500m	長石 駿(2-6)	3位	中国大会出場
男子背泳ぎ100m	清水 一輝(1-2)	優勝	中国大会出場
	西尾 健(2-7)	3位	中国大会出場
	山根 一麒(2-6)	5位	中国大会出場
男子背泳ぎ200m	清水 一輝(1-2)	優勝	中国大会出場
	山根 一麒(2-6)	4位	中国大会出場
男子平泳ぎ200m	西尾 健(2-7)	6位	中国大会出場
男子バタフライ100m	懸樋 碧威(1-5)	6位	中国大会出場
男子バタフライ200m	懸樋 碧威(1-5)	準優勝	中国大会出場
男子個人メドレー 200m	伊藤 孝佐(2-5)	準優勝	中国大会出場
男子個人メドレー 400m	伊藤 孝佐(2-5)	3位	中国大会出場
男子フリーリレー 4×100m		3位	中国大会出場
	梶川竜之介(2-2)・草刈 優真(2-3)・清水 一輝(1-2)・谷岡 征哉(2-1)		
男子メドレーリレー 4×100m		3位	中国大会出場
	清水 一輝(1-2)・谷岡 征哉(2-1)・伊藤 孝佐(2-5)・梶川竜之介(2-2)		
女子総合成績		優勝	
女子自由形50m	馬淵陽向子(1-3)	4位	中国大会出場
女子自由形100m	本川 美和(1-4)	優勝	中国大会出場
女子自由形200m	馬淵陽向子(1-3)	6位	中国大会出場
	本川 美和(1-4)	優勝	中国大会出場
女子自由形400m	福田ひまり(1-2)	6位	中国大会出場
女子自由形800m	福田 紗奈(1-5)	3位	中国大会出場
	稲田ひまり(1-2)	5位	中国大会出場
女子背泳ぎ100m	浦木 美帆(2-7)	準優勝	中国大会出場
	小谷 優奈(2-7)	3位	中国大会出場
女子背泳ぎ200m	浦木 美帆(2-7)	準優勝	中国大会出場
女子平泳ぎ100m	石井 風葵(2-7)	準優勝	中国大会出場
女子平泳ぎ200m	石井 風葵(2-4)	3位	中国大会出場
	谷口 瑠奏(1-5)	6位	中国大会出場
女子バタフライ100m	福田 紗奈(1-5)	準優勝	中国大会出場
女子個人メドレー 400m	小谷 優奈(2-7)	3位	中国大会出場
	寺谷 夏奏(1-4)	4位	中国大会出場
女子個人メドレー 200m	谷口 瑠奏(1-5)	5位	中国大会出場
女子フリーリレー 4×100m		3位	中国大会出場
	石井 風葵(2-4)・福田 紗奈(1-5)・浦木 美帆(2-7)・本川 美和(1-4)		
女子メドレーリレー 4×100m		準優勝	中国大会出場
	浦木 美帆(2-7)・石井 風葵(2-4)・福田 紗奈(1-5)・本川 美和(1-4)		

第11回中国高等学校新人水泳競技選手権大会(10/21~22)

女子4×100mメドレーリレー		8位	
	浦木 美帆(2-7)・福田 紗奈(1-5)・馬淵陽向子(1-3)・本川 美和(1-4)		
女子100m自由形	本川 美和(1-4)	8位	
第41回鳥取県/島根両県対抗水泳競技大会鳥取県予選会(11/19)			
男子200m背泳ぎ	清水 一輝(1-2)	準優勝	鳥取・島根両県対抗大会出場
女子200m自由形	本川 美和(1-4)	準優勝	鳥取・島根両県対抗大会出場
女子100m自由形	本川 美和(1-4)	3位	鳥取・島根両県対抗大会出場
女子200m背泳ぎ	浦木 美帆(2-7)	準優勝	鳥取・島根両県対抗大会出場
女子200m個人メドレー			
	福田 紗奈(1-5)	3位	鳥取・島根両県対抗大会出場

□柔 道

鳥取県高等学校柔道新人戦(10/21~22)

女子団体		3位	中国大会出場
女子48kg級	塩谷 頌(1-7)	3位	
女子52kg級	金澤 美裕(1-6)	準優勝	
女子63kg級	浅井日菜子(1-7)	3位	
女子78kg級	中野 咲羅(2-1)	優勝	

□サッカー

第102回全国高校サッカー選手権大会鳥取県予選(10/21~11/4)

男子 準々決勝進出 ベスト8

第58回鳥取県高校サッカー新人大会(11/10~19)

男子 4位

第45回全日本女子サッカー選手権大会鳥取県予選会(8/26~27)

女子 準決勝進出

第32回全日本高校女子サッカー選手権鳥取県予選会(10/14~15)

女子 準優勝

第58回鳥取県高校サッカー新人大会(11/10~12)

女子 準優勝

□バスケットボール

ウインターカップ2023鳥取県予選会(11/3~5)

男子団体	3位	優秀選手賞	川上 七士(3-3)
女子団体	準々決勝進出		

□バレーボール

第76回全日本バレーボール高等学校選手権大会鳥取県大会(11/10~12)

男子	準々決勝進出
女子	2回戦進出

□剣 道

鳥取県高等学校剣道新人戦(11/11~12)

男子団体	ベスト8
女子個人	井上 満愛(2-7) ベスト16

□卓 球

第60回鳥取県高等学校卓球新人戦(11/11~13)

男子学校対抗	3位	中国大会出場
	大杉 洸輝(2-5)・福田 洋也(2-1)・檜作 幸介(2-3)・大西 克昌(2-7)・坂口 悠人(2-7)・河内 永輝(1-2)・都宮 悠生(1-2)・桑田 裕太(1-3)	
男子シングルス	都宮 悠生(1-2)	ベスト16
女子学校対抗	4位	中国大会出場
	荻山 葉月(2-2)・安道 瑠杏(2-1)・坂本 千穂(2-2)・寺田 優花(2-4)・福田 瑠菜(2-4)・山崎明日香(2-5)・福田 実央(1-1)・廣岡 柚美(1-2)	
女子シングルス	荻山 葉月(2-2)	ベスト16
	廣岡 柚美(1-2)	ベスト16

□空 手

中国高等学校空手道選抜大会鳥取県予選会(10/21)

女子形	藤縄 杏奈(1-6)	準優勝	中国大会出場
-----	------------	-----	--------

□吹奏楽

第63回全日本吹奏楽コンクール鳥取県大会(8/7)

高等学校Aの部 銀賞

□文 芸

第17回高校生文芸道場鳥取県大会(8/8)

小西 大河(2-2)

第25回高校生文芸道場中国ブロック大会(11/18)

小西 大河(2-2)・福田祐太郎(2-2)

□書 道

第3回全国高等学校書道パフォーマンスグランプリ東中国大会(10/7)

3位

□美 術

第26回鳥取県高等学校デッサンコンクール(10/14~15) 参加

□将 棋

第32回全国高等学校文化連盟将棋新人大会鳥取県予選(11/5)

春井 翔太(2-6) 5位 中国大会出場

□放 送

鳥取県高等学校総合文化祭放送部門(11/7)

VM(ビデオメッセージ)部門 近畿高総文祭出場

7月以降の運動部・文化部等の大会報告

全国大会出場

□ボート

全国高等学校総合体育大会ボート競技(7/28~31)

- 女子舵手付きワオドルブル 5位
谷口 晴(3-7)・細谷 和夏(3-3)・前田 明星(3-4)・毛利 芭奈(3-6)・原田 優(3-5)

女子ダブルスカル 準々決勝進出
池ノ内 花江(3-1)・中村 沙希(2-5)

第78回国民体育大会(9/21~24)

- 少年女子ダブルスカル鳥取県選抜 8位
細谷 和夏(3-3)・前田 明星(3-4)
- 少年男子舵付きワオドルブル鳥取県選抜 4位
中谷 将也(2-5)

□レスリング

全国高等学校総合体育大会レスリング競技(7/27~30)

- 女子74Kg級 中野 咲羅(2-1) 5位

□柔道

全国高等学校総合体育大会柔道競技(8/6~10)

- 男子66Kg級 澤田 睦月(3-3) 1回戦敗退

□ビームライフル

全日本高校生ピストル射撃競技選手権大会(7/27)

- B P個人 山口 慧(3-5) 出場

全国高校ライフル射撃競技選手権大会(7/28~31)

- B R団体
高垣 太空(3-6)・山本 凌大(3-6)・西尾 蓮汰(2-4) 出場
- B R個人 高垣 太空(3-6) 出場
- B R個人 山本 凌大(3-6) 出場
- B R個人 西尾 蓮汰(2-4) 出場
- A R個人 霜里 風花(3-6) 出場
- B R個人 田中 麗(2-5) 出場

□陸上競技

第78回国民体育大会(10/15)

- 少年女子共通 三段跳 戸板 実穂(3-7) 27位

□書道

第16回書道パフォーマンス甲子園(7/23) 出場

第47回全国高等学校総合文化祭書道部門(7/30~8/3)

- 入江 佑香(3-1) 特別賞

第16回全国公算書道展「放哉を書く」(8/6)

- 高校の部 入江 佑香(3-1) 放哉大賞・鳥取県知事賞

□将棋

第47回全国高等学校総合文化祭将棋部門(8/3~4)

- 春井 翔太(2-6) 91位

第52回全国短歌大会(10/22)

- 学生短歌賞 荻原 咲(1-1) 最優秀賞

第29回大伴家持大賞(10/15)

- 石原 瑚都(2-4) 佳作

第5回万葉の郷ととりけん全国高校生短歌大会(11/4)

- 中島 幹太(2-5) 個人部門特別賞・穂村弘審査員選

- 土居 美佳(2-1) 個人部門特別賞・江戸雪審査員選

第17回全日本学生・ジュニア短歌大会(10/28)

- 高校生・大学専門学生の部 荻原 咲(1-1) 秀作賞

第12回武蔵野文学賞(11月)

- 短歌部門 土岐善磨賞(1首単独の部) 山下 啓太(3-4) 最優秀賞
- 石破 真緒(3-4) 佳作
- 澤 友貴(3-4) 佳作
- 前田 明里(3-4) 佳作
- 安田芽愛来(3-4) 佳作

□ボート

特別国民体育大会中国ブロック大会(7/15~16)

- 少年女子ダブルスカル鳥取県選抜 優勝 国体出場

- 細谷 和夏(3-3)・前田 明星(3-4)

少年男子舵付きワオドルブル鳥取県選抜

- 中谷 将也(2-5) 準優勝 国体出場

全国選抜ローイング選手権大会鳥取県予選会(10/21~22)

- 男子舵手付きワオドルブル 3位

- 中谷 将也(2-5)・米村 総史(2-6)・長弘 純弥(1-5)・牛尾 海樞(1-7)・財原 大輔(2-1)

- 男子ダブルスカル 優勝 中国大会出場

- 西川 仁将(2-3)・西山 佳汰(2-4)

男子シングルスカル

- 大北 香輝(2-1) 準優勝

太田 理陽(2-6)

- 女子舵手付きワオドルブル 優勝 中国大会出場

- 阪本 千弦(2-7)・谷口 汐風(1-2)・建部あいはい(1-1)・濱田 和音(1-4)・大林 李子(2-3)

- 女子ダブルスカル 3位

- 溝内 桃(1-6)・後藤 鈴琉(1-6)

- 女子シングルスカル 3位

- 中村 沙希(2-5) 準優勝

全国選抜ローイング選手権大会中国地区予選会(11/4~5)

- 女子舵手付きワオドルブル 準優勝 全国大会出場

- 阪本 千弦(2-7)・谷口 汐風(1-2)・建部あいはい(1-1)・濱田 和音(1-4)・中村 沙希(2-5)

- 男子ダブルスカル 4位

- 西川 仁将(2-3)・西山 佳汰(2-4)

□野球

第105回全国高校野球選手権記念鳥取大会(7/10~25)

- 1回戦 倉吉総合産業 2-4

秋季鳥取県高等学校野球大会(9/16~)

- 1回戦 八頭 3-0 準々決勝 米子北 3-8

- 2回戦 鳥取商業 3-1

第96回選抜高等学校野球大会21世紀枠鳥取県推薦校に(11/10)

□テニス

鳥取県高等学校テニス新人戦東中部地区予選会(9/18・23)

- 男子シングルス 木下 一途(2-7) 4位

- 横山 帆成(2-2) 7位

- 男子ダブルス 池内 蓮(2-5)・加藤 奏(2-5) 4位

- 横山 帆成(2-2)・谷口 裕隆(2-5) 5位

- 女子シングルス 横田 優実(2-3) 3位

- 女子ダブルス 横田 優実(2-3)・花房 優衣(2-4) 3位

鳥取県高校テニス新人戦個人の部(10/14~15)

- 男子シングルス 池内 蓮(2-5) 3回戦進出 ベスト32

- 木下 一途(2-7) 3回戦進出 ベスト32

- 男子ダブルス 池内 蓮(2-5)・加藤 奏(2-5) 3回戦進出 ベスト16

- 横山 帆成(2-2)・谷口 裕隆(2-5)

- 霜村 拓哉(2-3)・木下 一途(2-7)

- 坂本 聖那(1-7)・水田 大也(1-7)

- 女子シングルス 横田 優実(2-3) 2回戦進出 ベスト32

- 女子シングルス 原 日葉里(1-2) 2回戦進出 ベスト32

- 女子ダブルス 横田 優実(2-3)・花房 優衣(2-4) 2回戦進出 ベスト16

鳥取県高校テニス新人戦団体の部(10/28~29)

- 男子団体 準々決勝進出

- 女子団体 1回戦敗退

□陸上競技

第66回鳥取県高校新人陸上競技大会(9/15~17)

- 男子4×400mリレー 3位 中国大会出場

- 橋本 啓史(1-2)・北川 幹太(1-2)・前田 渉吾(1-1)・滝山 泰生(2-7)

- 男子110mハードル 北川 幹太(1-2) 3位 中国大会出場

- 男子やり投げ 竹森 大和(2-7) 3位 中国大会出場

- 男子砲丸投げ 新藤 雄大(2-7) 3位 中国大会出場

- 女子4×400mリレー 3位 中国大会出場

- 富林 和花(2-4)・福長 優里(1-6)・前田 彩羽(2-4)・衣笠 日陽(2-7)

- 女子砲丸投げ 衣笠 日陽(2-7) 優勝 中国大会出場

- 女子円盤投げ 衣笠 日陽(2-7) 優勝 中国大会出場

- 女子400mハードル 富林 和花(2-4) 3位 中国大会出場

- 女子円盤投げ 前田 彩羽(2-4) 3位 中国大会出場

第32回中国高校新人陸上競技対抗選手権大会(10/6~8)

- 女子円盤投げ 衣笠 日陽(2-7) 準優勝

第58回鳥取県高等学校総合体育大会駅伝競走(10/28~29)

- 男子団体 8位

- 奥田 瑞貴(2-4)・滝山 泰生(2-7)・山本 崇斗(1-1)・中島 知哉(1-1)・西尾 悠希(1-4)・湯谷 友哉(1-3)・鈴木 聖也(2-6)

- 女子団体 6位 中国大会出場(20年連続)

- 西垣 菜央(2-3)・福田 愛心(2-3)・居川日向子(1-5)・岡島 聡美(2-2)・津森 桃(1-2)

□ビームライフル

第7回鳥取県高校ライフル射撃競技新人大会兼全国高校ライフル射撃競技選抜大会中国ブロック予選会(10/15)

- B R 60 J 西尾 蓮汰(2-4) 4位 中国大会出場

- B R 60 J 日下部咲哉(2-2) 5位 中国大会出場

- B R 60 J 山根 紘貴(1-3) 6位 中国大会出場

- B P 60 J 草刈 海翔(2-2) 準優勝 中国大会出場

- B P 60 J 吉田 篤史(1-5) 3位 中国大会出場

□弓道

県高校新人戦(10/28~29)

- 男子個人 森次 奎斗(2-3) 11位 中国大会出場

- 男子団体 4位 中国大会出場

- 女子団体 4位 中国大会出場

□ソフトテニス

鳥取県高校新人戦(10/28~29)

- 男子団体 7位

- 男子個人 武安 桜人(1-1)・砂田 隆稔(1-4) 5位

- 女子団体 3位

- 女子個人 網川 心咲(1-1)・岩崎 結衣(1-7) 5位

- 谷口 乃唯(2-1)・大榎 美侑(2-6) 9位

- 石倉 真希(1-4)・山根 妃菜(2-2) 9位

第49回鳥取県高等学校選抜ソフトテニス大会(11/12)

- 女子団体 準優勝 中国大会出場(初出場)

□バドミントン

第59回鳥取県高等学校新人バドミントン選手権大会(11/17~19)

- 男子団体 準々決勝進出 ベスト8

- 岡本 明(2-6)・野際 新太(1-3) ベスト8

- 女子団体 準々決勝進出 ベスト8

- 女子シングルス 宮本 花夏(2-4) 準優勝 中国大会出場

- 女子ダブルス 宮本 花夏(2-4)・山本 怜奈(1-4) ベスト8



かけがえのない高校生活

二年六組 橋本 葉那

期待に胸を膨らませ東高に入学した時のことをまだ鮮明に覚えているのにもう高校生活の折り返し地点まで来てしまった。先日担任の先生に「受験生0学期」と言われてから私は、定期テストさえやつとことで受けているのにそんな私が受験など耐えられるだろうかという不安、今までのようにただ楽しい高校生活を送ることができなくなってしまったという寂しさなどたくさんあることを考えるようになった。そんな中、高校入試の時やテストの度にビリビリしていたり、部活で試合があれば送り迎えをしてもらったり、たくさん迷惑をかけてきたにも関わらずここまで頑張ってくれたのは、どんな時でもそばにいてくれる家族のおかげだと改めて思うことができた。中学校3年間と比べて高校生活は本当にあっという間で、そう思えるのは大変さや辛さ、楽しさを感じながら充実した毎日を過ごせている証でもあると思う。これから自分が受験生0学期を過ごしているという自覚を持ち、支えてくださっているたくさんの人に感謝しながら、残り半分の高校生活を充実したものにし、一生の宝物となるような日々を過ごしていきたい。

夢に向かって

二年保護者
あなたが生まれて十七年。希望の東高に入学してから、一年半が過ぎよう

大学は県外に行くと言っていますが、家にいるのも、また大変なお弁当作りも、あと一年半待つと言うことですね。これから子供離れしないと、思うとやはり寂しくて、本人は親離れ出来たのかなと感じているこの頃です。これからは、離れて生活しても元気に過ごせるよう、ちよつとずつ一緒に料理しよう！
それと、あなたの夢が叶うように、大学進学も就職も応援しています。

東高での青春を精一杯謳歌せよ！

二年保護者

息子が鳥取東高に入学してから早一年半、高校生活の折り返し地点にさしかかろうとしています。親としても本当にあつという間であつたなあとつくづく感じます。

息子の高校受験は例年より倍率が高かったこともあり、合格が決まるまで何かと落ち着かない日々を過ごしました。入学後は真っ黒になつて部活動に励み、日々たくましくなつていく息子を嬉しく思いつつ、しかし、いつまで一緒に過ごせる時間があるのか？今、当たり前で過ごしている日常も、とても貴重で大切な時間であると感じます。2年生も後半となり、高校生活も折り返し地点となった現在、切磋琢磨している部活動の仲間たち、良き友人、クラスメイトに囲まれ、とても幸せな高校生活を送っていることに、親として

とてもありがたいと思っています。

父親である私も、三十数年前に東高に通っていました。平成元年卒業、昭和最後の3年生でした。学校祭での「爆竹事件」でフォークダンスを中断させた学年といえればお分かりの方もおられるかもしれませんが。当時は後夜祭でクラスシンボルを燃やしなが、フォークダンスを行うのが恒例でした。爆竹禁止令が出ていたにもかかわらず、何とかなるだろうと突き進んでしまった結果、想像以上の爆発で近隣住民の方々、先生方に大変な迷惑を掛けてしまいました。若さ故の出来事（黒歴史？）ではありますが、今思えば懐かしく楽しかった思い出です。
私の高校時代の心残りは、いつも目の先の事に気をとられ中途半端であつたということ。何かとことんやりきった...という感じが見当たらないのです。だからこそ、息子にはいろいろなことにチャレンジして欲しい。この時期は失敗しても当たり前。自分の可能性の引き出しをたくさん作り、東高での青春を精一杯謳歌して欲しいと強く思います。

親の願い

二年保護者

桜咲き誇るなか、学ラン姿は同じなのに、ボタン・紋章が変わりグッと凛々しく大人びて見える息子と東高の門をくぐりました。
自由な校風のもと「三兎を追え」を合言葉に学校生活を楽しんでいるように感じます。

鳥取東高創立百周年記念式典という素晴らしい歴史の一ページに参加できました。

スキー研修、東高祭、屋久島への研修旅行も予定通り行われました。東高祭3日目、雨の為延期...どうか雨が止みますように!!と願い、願いが叶い開始できました。グラウンドのコンディションの悪い

中での活気あふれる競技やパフォーマンス。学校全体が一体となって東高祭が盛り上がりつつある姿に感動しました。学校生活の中で学んだこと、感じたこと、先生方や友達との思い出は心のアルバムに大切なものとなり、将来生きる糧になることと思います。

ささやかな出来事でも幸せや喜びを感じられる人生を歩んでいってほしいです。

いつまでも前向きな気持ちを持ち続けていってください。

あと一年半の高校生活。大人になった時、良い思い出が出来るように、部活に勉強、学校生活を思いっきり楽しんでほしいです。一度しかない人生心も身体も元気に駆け抜けていってほしい、と願っています。
生きていくだけで丸儲けやればできる
いつも見守っています。
応援しています。

三兎を追う

二年保護者

「三兎を追う」入学式での校長先生のこの言葉を息子はどう受け取っただろう。

勉強に部活に学校行事にと、コロナ禍での制限がまだ一部残る中ではあつたが、この一年半息子は楽しそうに高校生活を送っている。学校祭や修学旅行などが例年のように行われた今年、日常が戻りつつある青春真っ只中の高校生は、部活の仲間、そしてクラスメイトと今しか得られない密な時間を過ごしている。今後の進路選択に向け、勉強をしながら部活に打ち込む様子は、幼かった姿を懐かしむほどに成長を感じている。あんなに小さかったのに、早いものでもう高校生。そんな息子は今、「本当の楽しさ」を追いかける野球と向き合っている。物や情報が手軽に得られる今、この経験と出会いはこれからの人生で大きな糧となり、彼を支えてく

れるだろう。仲間と手を取り、歯を食いしばり、「本当の楽しさ」を求め野球に向かう姿を見守りたいと思う。そして、色々な形で子どもたちに携わってくださる先生方には感謝の気持ちでいっぱいになる。

「三兎を追う」大切な仲間と白球を追いつける息子と、保護者として残りの高校生活を共に楽しみたいと思う。

笑顔を取り戻せ

二年保護者

娘が東高に入学してからもう一年七か月。あつという間に高校生活も半分となりました。小学生から始めたバレエも、バレエ部に入学して続けていますが、引退まで一年を切ってしまいました。日々がとて目まぐるしく過ぎていくことに、改めてびっくりします。

そんな娘は明るく、比較的誰とでも接することが出来る方ですが、コロナ禍で学校行事や修学旅行で制限があり、悲しい顔を見ることが増えていました。でも、バレエ部の仲間やクラスの友達と楽しく過ごしたことを話してくれたら、笑顔を見せてくれると、ほっとします。

私は小学校、中学校とPTA会長をしてきました。娘のようにコロナ禍で寂しい思いをしている子ども達を見てきて、それでも何もできなかったことに悔しい思いをしてきました。そんな中でも娘も他の子ども達もたくましく成長していく姿に、感動すら覚えました。新型コロナウイルスが5類に引き下げになり、制限も少しずつ緩和されてきた現在。あとわずかな高校生活で、今までの笑顔をとり戻し、卒業時には自分の将来に向かって最高の笑顔で締めくくってもらいたいと切に願っています。

鳥取東高通信195号に写真、原稿等でご協力いただいたみなさまに、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。
文化広報部一同